

秋保大滝植物園だより No.10 夏号

園内に咲く四季折々の花や色とりどりの実、季節を告げる生きものなどの自然の情報を、季節をおってお届けします。
今回は夏です。尚、バックナンバーは(公財)仙台市公園緑地協会ホームページ「杜のひろば」よりダウンロードできます。



ハリエンジュ【針楡】(ニセアカシア)
花：5月下旬～6月上旬
明治初期に北米より渡来、野生化している。若いうちは刺が多い。



ヤマウグイスカグラ【山鶯神楽】
実：6月上旬～下旬
実は熟すと赤くなり、甘みがあり食べられる。



コウホネ【河骨】 花：7月～8月
水中の葉は薄くてヒラヒラし、水上の葉はスイレンに似るがやや細長い。根茎が骨のように見える。



イシミカワ【石見川・石実皮・石膠】
実：8月～9月
蔓性の1年草。茎には下向きの鋭いトゲがある。花は小さくて目立たないが、実を包むガクが藍色になり美しい。



サツキ【躑躅】 品種名：金采
花：6月 一般に盆栽などで親しまれ多くの品種がある。他のツツジより開花が遅い。



アキシバ【灰汁芝】
花：6月中旬～下旬 クルンと巻いた花の様子は人気がある。園内遊歩道の傍に多く見られる。



ヤマクルマバナ【山車花】
花：7月～8月 全体に軟弱で茎は斜上する。花は白色が主で薄紫を帯びる



クモクリソウ【雲霧草、蜘蛛切草】
花：6月下旬～7月
園内では、ジャクナゲ園の園路近くに生えている。側花弁は線形で昆虫の足に似ている。ラン科。



ナンテンハギ【南天萩】
花：6月 日当たりの良い草地に生え、開花時期が長い。



キササゲ【木大角豆】
花：7月上旬～下旬 中国原産で河原などに野生化している。葉、花、実ともに大型。



メタカラコウ【雌竜脳香】
花：6月下旬～7月
深山の湿地に生える。茎は直立して1メートルくらいになる。



ムラサキセンダイハギ(紫千代萩) 園芸種 花：5月下旬～6月中旬 青紫色の蝶形の花が人気。センダイハギより遅れて咲く



カシワバアジサイ【柏葉紫陽花】
花：6月下旬～7月上旬
葉の形が柏(かしわ)の葉に似ている。穂状に白い花を咲かせる。



シモツケ【下野】花：6月下旬～8月
古くから庭木として親しまれてきた落葉低木。ユキヤナギやコデマリと同じ仲間。



オコトラノオ【丘虎の尾】
花：6月下旬～7月中旬
下方から開花し、花穂の先端が虎の尾のように垂れ下がる。



スイレン【睡蓮】(ミニスイレン)
園芸種 花：6月上旬～9月上旬
スイレン池で見ることができる。



シラキ【白木】 花：6月中旬～下旬
樹皮は灰白色でなめらか。雌花は花序の最下部に1～数個のみで、上部の花は全て雄花。紅葉が美しい。



エビガライチゴ【海老殻莓】(ウラジロイチゴ)
実：7月中旬～8月上旬
実は赤く熟し食べられる。



ツユクサ【露草】 花：6月～9月
畑や道端に咲く。2枚の緑色の包葉の間から青い花を開く。一年草。



アゲハチョウ【揚羽蝶】(夏型)
時期：7月～8月 春型よりも大形。幼虫の食草はカラタチやサンショウ。ナミアゲハとも